

滑川町

～滑川町健康づくり行動宣言 みんなが健康で長寿の町～

(1) 滑川町の概要

(ア) 滑川町の基本情報

滑川町は、埼玉県のほぼ中央部、首都60km圏に位置する。東松山市が町の東部と南部に接し、北部は熊谷市、西部は嵐山町と接している。東西約4.8km、南北約7.2kmの広がりを持ち面積は約29.71km²で、全町域の60%がなだらかな丘陵地から成り、北東部には国営武蔵丘陵森林公園が広がっている。

町の中央を流れる滑川を境に、北部南部それぞれ特徴ある町づくりを行っている。北部はのどかな農村地帯を形成しており、丘陵地に囲まれた地域には谷津田が多く、水田の水源となる約200個のため池が点在している。このため池から、過去に国の天然記念物ミヤコタナゴの生息が確認されるなど、貴重な動植物が生息する豊かな自然環境が残っている。南部は土地区画整理事業による新しい住宅地や工業団地が立地し、特に近年では東武東上線沿線に住宅開発が進み、出生率も高く、平成22年度には新たな小学校が開校した。

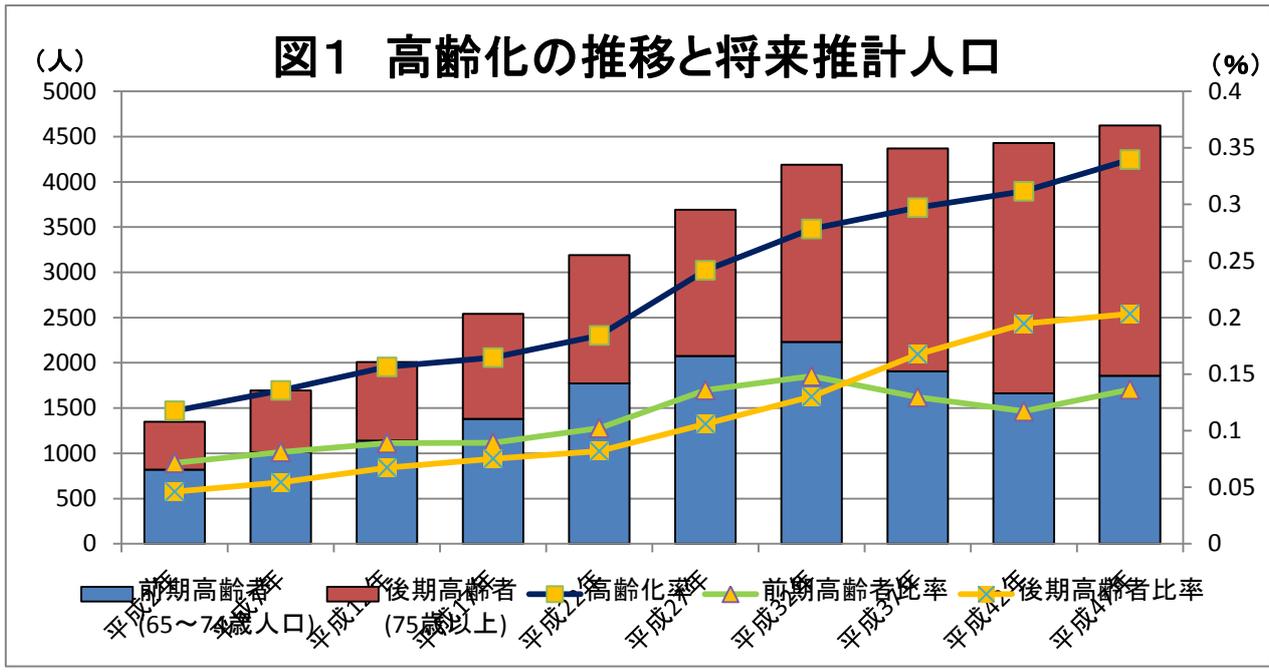
① 面積	29.71 km ²
② 人口	17,260 人
③ ②のうち65歳以上人口 (再掲)	3,140 人
※【 】内は高齢化率	【 18.2% 】

(イ) 人口分布概要と見込み

滑川町では、現在高齢化率は、県平均と比較し僅かに下回っているが、今後も含めて、ほぼ県平均と同様に推移すると予想される。

表1 高齢化の推移と将来推計人口

年	国勢調査人口					将来推計人口				
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
総人口	11,462	12,484	12,836	15,434	17,323	15,272	15,049	14,699	14,213	13,604
前期高齢者 (65-74歳人口)	819	1,014	1,142	1,379	1,773	2,075	2,231	1,906	1,664	1,856
後期高齢者 (75歳以上)	529	679	865	1,162	1,418	1,618	1,958	2,463	2,766	2,766
高齢化率	11.8%	13.6%	15.6%	16.5%	18.4%	24.2%	27.8%	29.7%	31.2%	34.0%
前期高齢者比率	7.1%	8.1%	8.9%	8.9%	10.2%	13.6%	14.8%	13.0%	11.7%	13.6%
後期高齢者比率	4.6%	5.4%	6.7%	7.5%	8.2%	10.6%	13.0%	16.8%	19.5%	20.3%



(2) 滑川町の取組

(ア) 取組の概要

平成24年6月定例議会で議決された「滑川町健康づくり行動宣言」を基に、町、議会、地域が一体となって取り組むもので、個人・グループ・事業所を対象としている。

活動の目標としては「健康増進」「地域福祉」「環境整備」の3つを基本としており、個々が、それぞれの実情にあった自主的な目標を持って取り組んでいただくものである。

当面の活動期間を3年間として設定しているが、以後も長期に渡りサポートを継続する予定である。

※別紙「滑川町健康づくり行動宣言」及び「健康づくりイメージ図」参照

ジ図」参照



庁舎に掲げられた懸垂幕

(イ) 取組の契機

平成24年4月から介護保険料が値上げとなったことを契機に、町の医療費支出を精査したところ、ここ数年来、国民健康保険や介護給付費に係る町の財政支出が急増している現状が判明した。このことから、将来的な町の医療費負担の上昇をどう抑制していくかが、町の財政基盤を安定化させる大きな要因となるの予想されるので、これを契機に取り組みを始めることにした。

(ウ) 取組の内容

3ヶ年計画の初年度である本年は、町内各地区にある集会所を単位に、主に60歳代を中心とした方々にお集まりいただき、「健康づくり説明会」を開催している。(全37回開催予定)

事業の目的や、取り組みに至る経過を説明するなか「各地区の実情にあった身近な取り組みから実行して欲しい」旨のお願いをしている。

具体的には、国保連合会から入手した医療関係の資料を基に、入院外のレセプト件数及び医療費の上位2傑である「高血圧性疾患」「糖尿病」に関する予防の取り組みをお願いしているところある。



各集会所で説明会を開催

(エ) 取組の効果

新規事業であり、取り組みの効果は現時点では不明である。現在、目標値の設定を関係課と調整しているが、国民健康保険を始めとする医療費の抑制として、人口一人当たりの医療費削減を平成23年度比で10年後15%以上に設定したいと考えている。

また、重篤な疾病に移行する前の早期発見・早期治療を図るため、特定検診及びがん検診の受診率を平成27年度まで各年度前年度比10%の上乗せに取り組んでいる。

(オ) 成功の要因、創意工夫した点

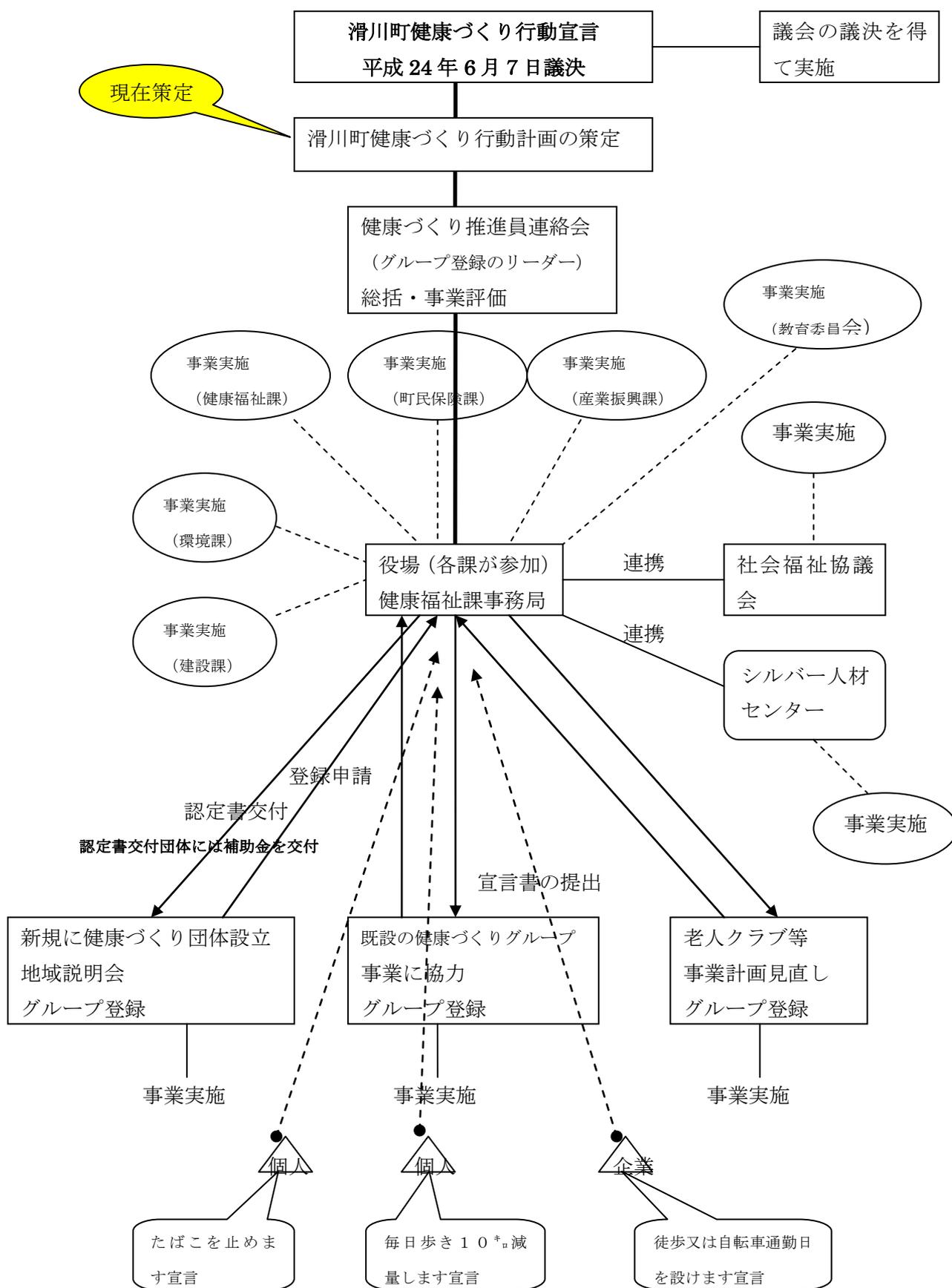
取り組みの初年度であり、現在のところ成果の可否は不明。創意工夫の点としては、行政側が企画立案したプログラムではなく、各地区の実情にあった取り組みを自ら考え行動していただく点に主眼を置いた。また、町社会福祉協議会が計画している地域ボランティアによる「地域支えあいの仕組み推進事業」との連携も視野に入れ、健康づくりを通じた共助のシステムづくりを構築していきたいと考えている。

(カ) 課題、今後の取組

行政側の取り組みとしては、町内全域に渡る普及啓発と予算の確保が課題となる。万歩計や塩分計を個人貸出ができるよう相当の個数を用意する予定であるが、「健康づくり運動に関する県補助金等の助成制度」があれば予算化もし易くお願いしたいところである。

また、食や運動に関する動機付けが必要不可欠と考えており、各集会所を単位に減塩食等の実演講座や健康体操の促進を図りたい意向があるが、指導者をどのように確保していくかが大きな課題と考えている。

「みんなが健康で長寿の町」づくりについてのイメージ



滑川町健康づくり行動宣言

「みんなが健康で長寿の町」

滑川町の豊かな自然環境の中で、心身ともに健康で、安心して幸せな生活を送ることは、私たち町民の願いです。

「自分の健康は自分でつくる」ことを基本に、町民が手を携えて、健やかに育ち健康を守る活動に積極的に取り組む必要があります。

少子高齢化が進む中、医療費を抑え、生涯を通じて健康で安心して暮らせる町を、そこに暮らす人や企業、グループ、地域、行政が一体となって作るため、次のことを提唱し、「みんなが健康で長寿の町」を合言葉に滑川町は、健康づくり行動にまい進することを宣言します。

- 1 食生活を見直し、運動に親しみ、元気な身体をつくります。
- 1 禁煙や生活習慣など、家族みんな健康について話し合います。
- 1 健康診査を毎年受け、自分の身体の健康を考えます。
- 1 仕事や家事の手を休め、心のゆとりをつくります。
- 1 元気な地域づくりを目指します。
- 1 人と自然とが共生した、みんなが住みよい環境を作ります。

【平成 24 年 6 月 7 日議決】